

横浜港湾空港技術調査事務所
第9回技術交流会

船舶動静共有航行支援システム
Aisea (Enterprise)
NETIS No. KTK-180007-A

アイディア株式会社
Aidea

2019年06月26日

INDEX

1. アイディア株式会社とは

2. 船舶動静共有航行支援システム「Aisea (Enterprise)」 ～誕生の経緯「SmartPort」との違い～

3. 機能説明

①マップビューモード	:	表示
②航行履歴	:	再生
③レーダーモード	:	安全
④音声コミュニケーション	:	無線
⑤GPSプロッター	:	情報
⑥マネジメント	:	管理

アイディア株式会社とは

Aidea Inc.

1. アイディア株式会社とは

弊社は、最先端のテクノロジーで操船を快適にし、効率化と安全向上の提供を目指し、次世代のシステムを開発することを目的とし、2017年10月1日創業いたしました。

クラウド技術をベースに、
Ai・IoTの専門家が結集し、
研究開発を行っております。
今後、開発したシステムは、
プラットフォーム基盤として
世界に貢献して参ります。



船舶動静共有航行支援システム

「Aisea Enterprise」

誕生の経緯 「SmartPort」との違い

2. 船舶動静共有航行支援システム「Aisea (Enterprise)」 ～誕生の経緯「SmartPort」との違い～

Aiseaは、2015年から運用を開始した「SmartPortシステム」をベースに発展したシステムです。SmartPortシステムとは、釧路の港湾事業会社である協立海上運輸と、東京のクラウド専門企画会社であるブリスコラが、共同で開発した、スマホやタブレット端末を使って、AIS船と端末船（スマホやタブレットを搭載した船舶）をリアルタイムで表示し、レーダー機能としての振舞いを実現したシステムです。

1

SmartPort (港湾情報システム)

レーダー機能をスマホで！
をテーマに、安価で導入しやすい高性能システムを
釧路港湾限定で、提供しました。



2

Aisea Enterprise (船舶動静共有航行支援システム)

釧路港湾で実用に応えるシステムへと発展した
SmartPortをベースに、新たに、操舵室に主に装備
されている電子機器を1つに統合実装し、全国・世
界で使えるシステムへと進化させました。

小型船舶の主な電子装備品

- ・レーダー
- ・GPSプロッター
- ・国際VHF
- ・AIS



2. 船舶動静共有航行支援システム「Aisea (Enterprise)」 ～誕生の経緯「SmartPort」との違い～

▶ 釧路港湾での利用シーン



iPadにSmartPort アプリを
インストールして使う

FURUNO製レーダー

機能説明

Aidea Enterprise

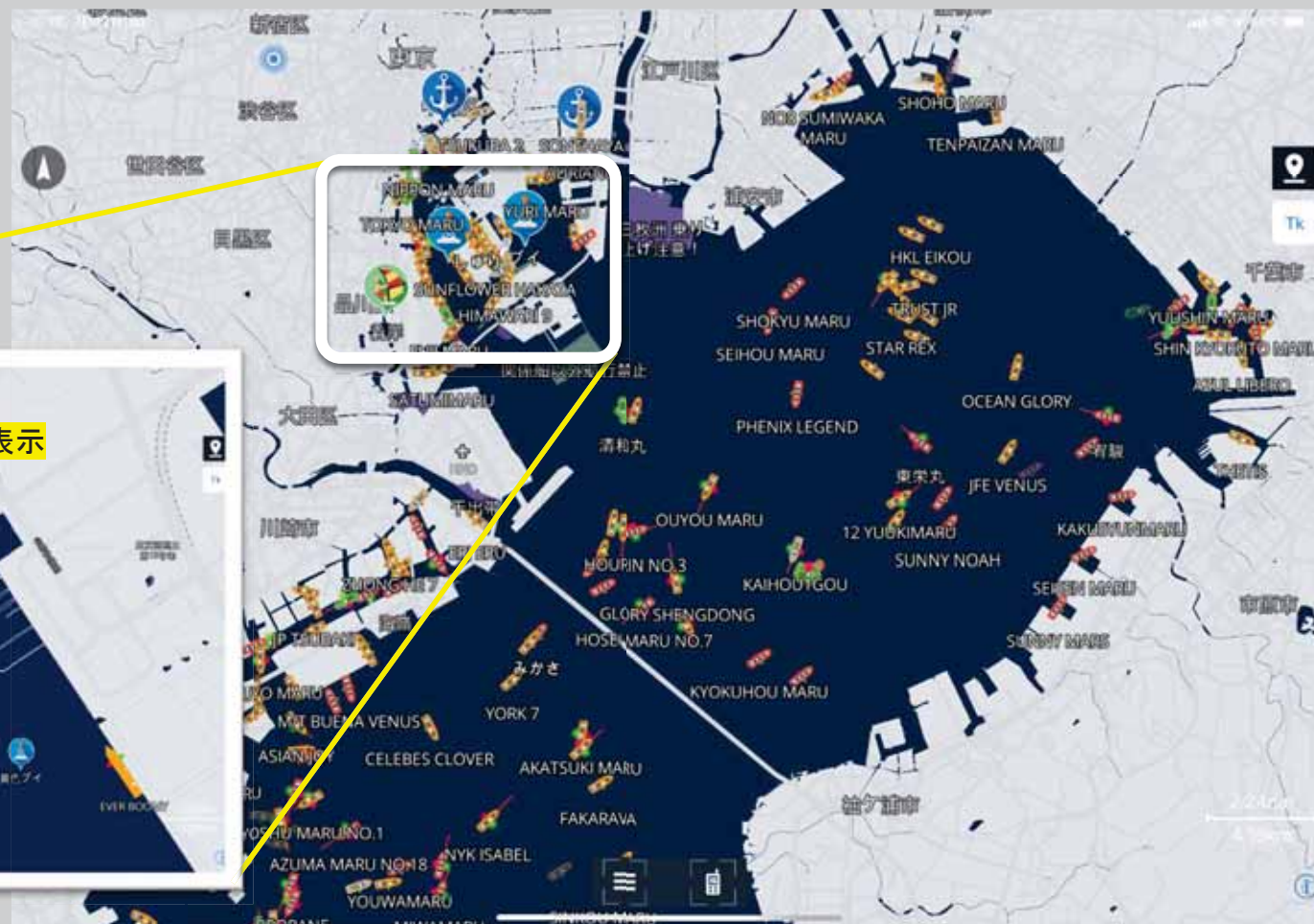


A i s e a

3. ①マップビューモード : 表示

あらゆる船舶情報を簡易に把握可能に

▶ 船舶や港湾の情報をリアルタイムで確認可能



3. ②航行履歴 : 再生

船の航行履歴を再生可能に

自船の航跡を再生するだけでなく、周囲の状況も再生できます。



▶ 自船を中心にその時の港湾の状況を再生



3. ③レーダーモード : 安全

衝突予測 & アラーム機能

▶ 自船を中心に警戒すべき対象の情報を見やすく表示



3. ③レーダーモード : 安全

衝突予測 & アラーム機能

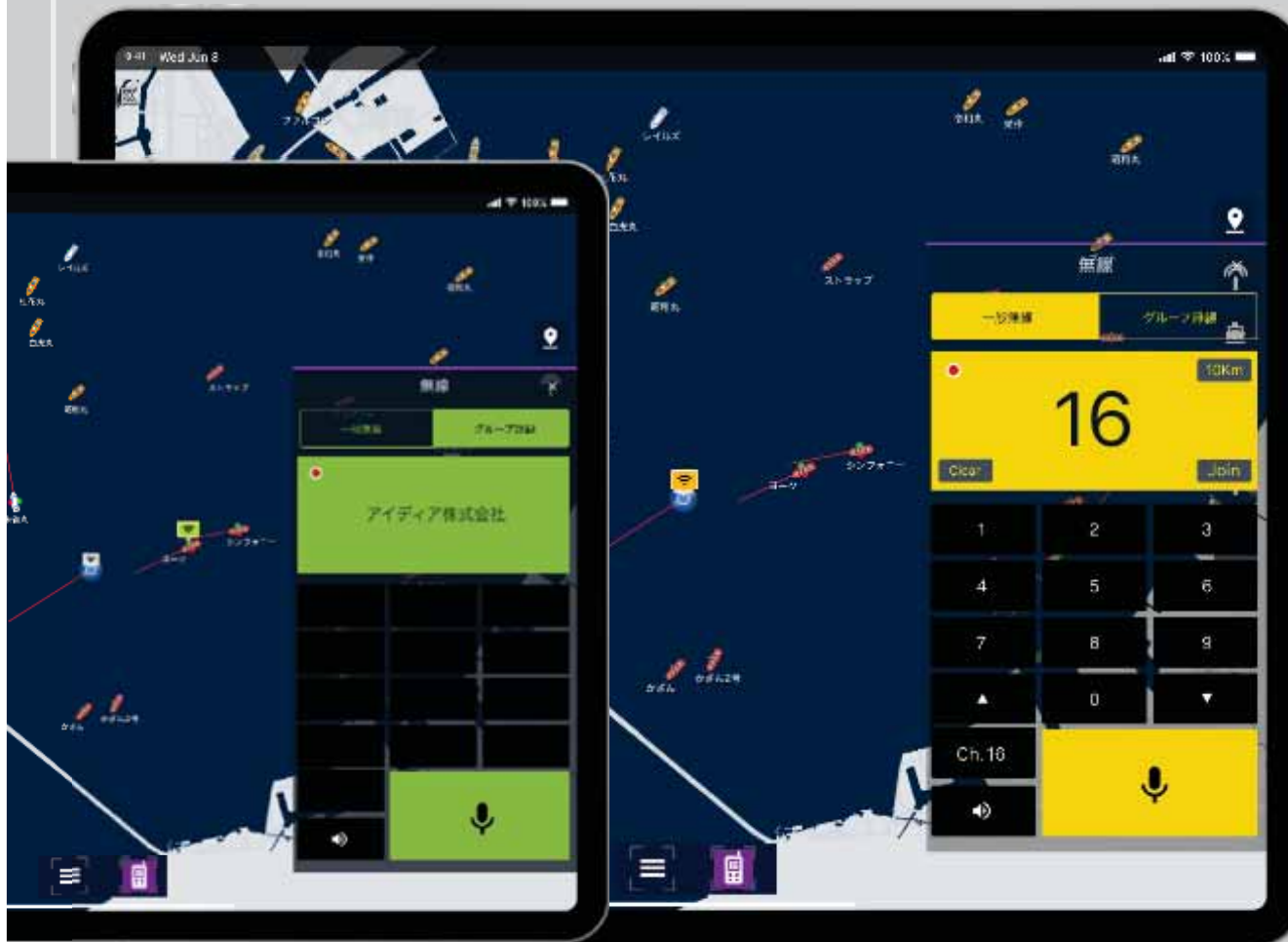


▶ 自船を中心に警戒すべき対象の情報を見やすく表示



3. ④音声コミュニケーション : 無線

アプリを所有するユーザ観で通話を可能に



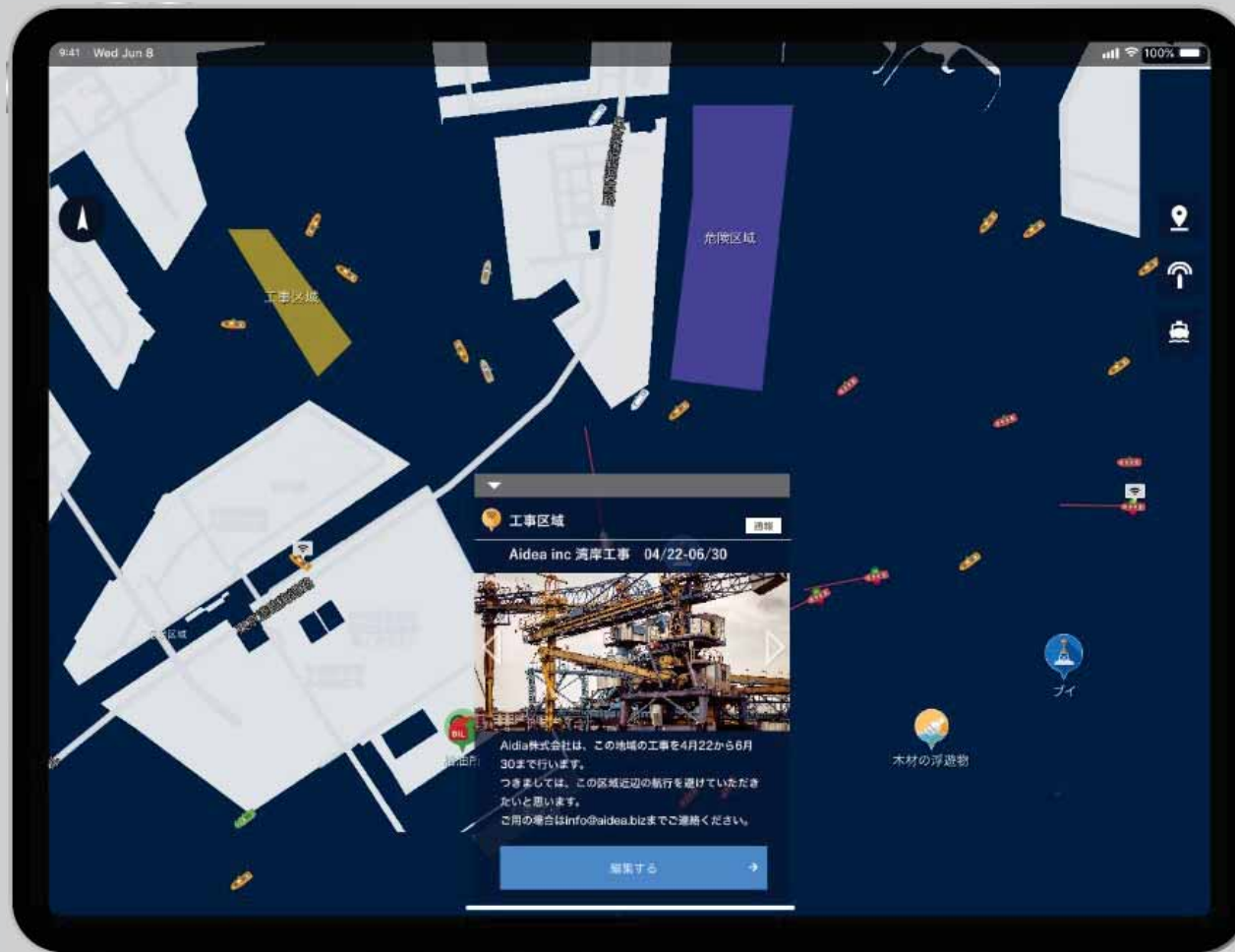
サービスを利用するユーザ（船舶）同士が、既存の国際VHFと同じ使用感で使える無線機能を実装しました。

また、社内無線（グループ通話）モードもEnterpriseでは提供しております。

事務所からPCブラウザにて通話も可能です。

3. ⑤GPSプロッター : 情報

エリア作成・編集を可能に



工事を担当する業者が情報をPC又はタブレットを使って、マップに情報を記入できます。

それにより、他船に最新の現状を伝えることができ、監視・警戒をより効率的で効果的に行うことを可能としました。

3. ⑥マネジメント : 管理

PCブラウザの管理画面でマネジメントを容易に



作業関係者の情報を一元管理
可能にし、管理業務の効率化
を実現しました。

ご静聴を有難うございました。

Aidea



アイディア株式会社 Aidea Inc.

<https://aidea.biz/>